

JABEEカルテ (自己達成度確認表)

記入・使用方法等に関する説明

建築・社会基盤
コース共通

平成29年7月28日(金)

A1-301 16:20～

JABEEカルテの目的と実施時期

目的

JABEEの**学習・教育到達目標**を達成するために、各自で

- 現在の達成状況を確認する
- 今後の履修計画を立てる
- 達成状況について自己点検する
(報告書の作成: 途中経過3回+最終1回)

⇒卒業時には、全ての到達目標を達成していることを確認する

実施時期: 每学期終了後

- 3年 前期終了後(夏休み～後期開始) : 担当教員
- 3年 後期終了後(3月～4月) : 指導教員 + JABEEコース確定
- 4年 前期終了後(夏休み～後期開始) : 指導教員
- 4年 後期終了後(2月末～3月上旬) : 指導教員

記入する内容, 注意事項

- 本学での履修科目
 - 3年次編入生は, **学習・教育到達目標**を達成するために, 編入学前の履修科目も考慮する.
目標(A): 人文科学系科目, 英語以外の語学系科目
目標(B): 技術者倫理, 社会科学系科目
目標(C): 数学・自然科学・情報技術に関する科目
 - 目標(A),(B)については, **編入学前の履修状況を加味したうえで**, 到達目標が達成できるように, **本学での履修科目(科目選択)**を考える必要がある.
 - 目標(C)については, 学生によっては**本学で開講されている関連科目**を履修しても, 目標を達成できない場合がある(特に, 建築系学科からの編入生).
- ⇒ 早めに編入学前の履修科目を確認しておくことが必要である.
必要に応じて, 読み替え等の手続きが必要となる.
(**一級建築士資格のための専門科目の読み替えとは別**)

今後の作業

1. 下記URLから、各自でJABEE自己達成度確認表(JABEEカルテ)のエクセルファイルをダウンロードし、本日配布したUSBメモリに保存する。
 - http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html (ダウンロードは学内からのみ可)
 - ファイル名は
 - 社会基盤コース JABEEカルテ2017(〇〇)_civil.xlsx
 - 建築コース JABEEカルテ2017(〇〇)_archi.xlsxになっています。
 - “〇〇”の部分を各自の氏名に変更して、使用してください。
 - 例えば, JABEEカルテ2017(天伯太郎)_civil.xlsx
2. 夏休みに入るまでに、担当の教員と一度面談を行う。
 - JABEEカルテの使い方, 入力内容等を確認する。
 - 各目標に関する編入学前習得科目状況(科目数, 時間数)を確認, 把握する。
(配布資料「読み替え科目表」と各自の成績表を参照)
 - 夏休み後(もしくは夏休み中)の面談予定を確認する。

今後の作業

3. 夏休み中に,
 - 編入学前の修得科目の読み替え科目
 - 3年前期の修得科目(進級学生は1, 2年次の修得科目も)
 - 3年後期以降, 卒業(4年後期)まで履修計画(修得予定科目)を各自で入力する.

4. 夏休み中～後期開始までに, 担当教員と個人面談を行い,
(コース共通)
 - JABEEカルテの入力情報(修得済み, 修得予定)
 - 「達成状況自己評価(途中経過)」の記入内容
 - 学習・教育到達目標の達成条件をクリアできるか?**(建築コース)**
 - 建築士受験資格に係る専門科目の読み替え

などを確認する.

今後の作業

5. 修正等の後, 指定の期日までにJABEEカルテを担当教員に提出する.
- 提出物: 成績表(対応科目をチェック済み) ← **必ず返却すること!**
USBメモリ(JABEEカルテ)
 - 提出期限: 担当教員と相談
ただし, 10月13日(金)(後期の履修登録期限)以前であること.

注意事項

- **担当教員はD棟7階に掲示済み.**
- 各教員からの連絡・指示に従うこと.
メールもしくは掲示等で連絡があるはずですが,
連絡が無い場合等は, 下記へ問い合わせてください.

問い合わせ先

- 各担当教員
- 建築: 松井(D-807), 社会基盤: 渋澤(B-409, 10月以降はD-709)
- JABEE室(D-801)